

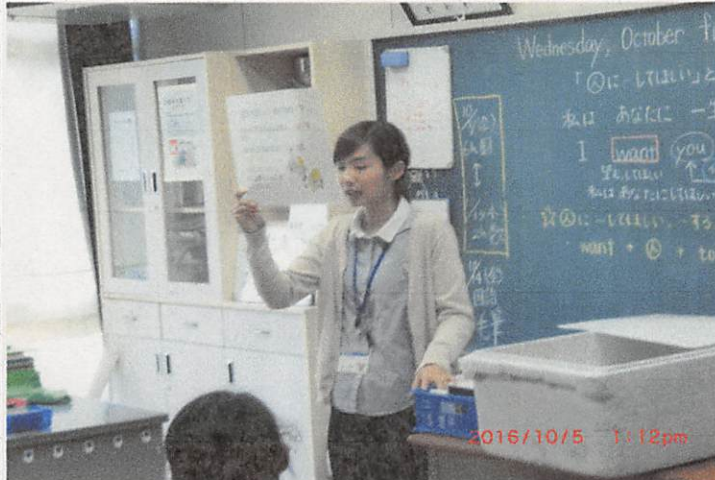


スピリット 常中魂

平成28年 10月6日 NO.38

〒311-1114 水戸市塩崎町1016
TEL029-269-2116
FAX029-269-3160
Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp

調理栄養士さんによる栄養指導実施



五日(水)の給食の時間、三年生を対象とした調理場栄養士さんによる栄養指導が行われました。

これからの受験期を乗り切るには「早寝・早起き・朝ごはん」という標語にもあるように、しっかりと朝食をとることが重要になるとのことです。朝食をしっかりとる生徒は、テストの成績も向上する傾向があるそうです。

朝は少し早めに起きて、バランスのとれた食事をとりましょう。

実力を発揮するには体調管理が重要です。三年生の皆さん、頑張ってください！

(給食主任 細谷 倫子)

学び合う、教え合う

学ぶために最も有効な方法は、人に教えてみるのだ、といわれます。

本校においても、「ペア学習」や「4人以下の少人数による学びの班」を取り入れ、互いに教え合ったり、学び合ったりする学習を行ってきました。

お陰様をもちまして、生徒たちにだいぶ浸透し、単なる一斉指導(教師が一方向的にしゃべる授業)から、生徒主体の学び合いの学習が随所で見られるようになってきています。

また、本日は、あるクラスで「**筆箱が出てるぞ、しまえよ。**」と友に促している生徒の姿を見ました。何と意識の高い、友達思いの生徒でしょう。

本校では、4・5月の時点で「基本的な生活習慣」の重要性について全生徒に指導しています。その中で、高等学校の推薦基準の一つとして、「日々の生活態度」が重要であることを指導しました。筆箱の扱いは、「規律を守る行為」の象徴の一つと捉えています。この行為ができなければ、当然「基本的な生活習慣」の評価は低くなるでしょう。

「筆箱をしまおう」と声をかけた生徒は、自分だけ良ければ良いということではなく、周りの友も、評価が高くなるよう注意を促しました。まさに教え合い、学び合いの精神です。授業中なので、実際にはしませんでした。この生徒の常中魂を称え賞賛の拍手を密かに贈りました。



